



今回協力していただく先生方のご紹介

中津川浩章

「美術家・画家として記憶・痕跡・欠損をテーマにブルー・バイオレットの線描を主体としたドローイング・ペインティング作品を制作。国内外で展覧会多数。アートディレクターとして障害者のためのアートスタジオディレクション、アールブリュットの展覧会キュレーション、あらゆる人を対象としたアートワークショップ、講演、ライブペインティングなど、アート、福祉、教育とさまざまな分野で社会とアートの関係性を問い直す活動を行っている。

アール・ド・ヴィーヴル、工房集、
2012、13、14、16、18
埼玉県障害者アート展
2016、17、18
ビッグアイアートプロジェクト アートディレクター
2014
川崎岡本太郎美術館
「岡本太郎とアールブリュット」展 キュレーション

NPO法人アール・ド・ヴィーヴル
NPO法人エイブルアートジャパン
一般社団法人 ゲットインタッチ理事
一般社団法人 Art Inter Mix代表
元和光大学非常勤講師

母袋俊也

1954 長野県生まれ
1978 東京造形大学美術学科絵画専攻卒業
1983 フランクフルト美術大学/
シュテューデルシュレー R・ヨヒムス教授に学ぶ。(〜'87帰国)
1986〜 複数パネル絵画様式の展開
1988〜 立川にアトリエを定め、制作を始める。
戸外でのスケッチの再開
1992 論文「絵画における信仰性とフォーマット-
偶数性と奇数性をめぐって」執筆
1995 アトリエを立川から藤野に移す。
偶数パネル作品をTA系と命名する。
1996 奇数パネルでの制作
1999〜 野外作品「絵画のための見晴らし小屋」
制作
2001〜 Qf(正方形フォーマット)系の展開
2013〜 「Himmel Bid」シリーズの開始
2019・3 東京造形大学教授退任

交通のご案内

【電車でお越しの方】
JR中央本線「相模湖」駅下車、徒歩10分。
駅前の商店街をぬけ信号を渡り、そのまま直進。
階段を降りたところを左へ道なりにお進みください。

【バスでお越しの方】
三ヶ木より相模湖駅ゆきに乗し、「相模湖公園前」で下車、徒歩3分
(桂橋経由のバスは相模湖公園前を通りません)

【お車でお越しの方】
■中央自動車道・国道20号 八王子方面から:相模湖東出口で降りて約5分 大月方面から:相模湖インター経由で約10分
■国道412号(相模原市内・厚木方面) 三ヶ木交差点から約15分

